

## ラヂオきしわだ番組審議委員会第 26 回議事録

開催日時 平成 27 年 8 月 21 日 14 時から 15 時  
場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	永谷 裕久 近松 健二 泉原 一弥 寺田 篤史 谷口 真澄 西村 静代	ご欠席委員	芦田 有香 片山 智信 杉本 昇
-------	--	-------	------------------------

局長	山田 剛	出席
理事長	梶野 昭太郎	同席
理事	北野 忠夫	同席
理事	片山 陽子	同席
理事	秦 正芳	同席

### 1. 番組審議

番組審議委員長の永谷氏が開会を告げ、山田局長より今回最初にご審議頂く番組、「おしゃべりカフェ スパークリングスマイル」について、火曜日午後 4 時からの 2 時間番組であること、パーソナリティ宮崎弓さんの紹介、2 時間の内の大体 30 分毎の構成を説明などがあつたあと、番組をきいて頂く

「おしゃべりカフェ スパークリングスマイル」について  
審議委員の方々からは以下のような御意見があつた。

- 人の名前などの固有名詞が発音が分かりにくい。  
繰り返すとか、どのような字を書くのかなどによってリスナーに伝わるようにすべきである。
- リスナーと距離があるように思う。仲間内だけの話になる。また月に一度ネイティブの人と英語でのトークがあるがなにを言っているのかわからない。
- 月に一度くらい岸和田にある出身高校関連の話があるが、これは共通意識、地元意識の醸成になるのではないか。

局長よりフェースブックなどでの反応を見ると、リスナー層が他の番組とはすこし違うようであること、英語でのトークについては何をいっているのか日本語で説明してほしい旨依頼していること付け加えた。

次に金曜日深夜 24 時から放送している「短渕剛とゆかいな仲間たち」を聞いて頂きご審議頂いた。その前に局長より、名前通り長渕剛の熱烈ファンの物まねバンドであること、老人ホームの慰問等社会的な活動をしている。メンバーは岸和田の同じ高校の同級生で、バンドのリーダーは岸和田市子ども育成連合会（通称 市こ連）の会長で、メンバーともどもしゃべり方は

岸和田弁まるだしだが、ゲストの招いてのトークの時間は、ゲストは岸和田の各団体のリーダーや、岸和田市内のお店の方々である事などを説明する。

「短渕剛とゆかいな仲間たち」について審議委員の方々からは以下のような御意見があった。

- 長渕剛に許可を貰っているのか、「短渕剛」とタイトルに持ってきて大丈夫かとの質問があった。→局長より確かめていないとの返答をする。
- ゲストに知っている人がでるので親近感が持てる
- 聞いてくれる人に入りやすさがないといけない。つつい仲間内だけで通じる話になる。
- 岸和田市内の地名や商店街の名称等でも、通称で話しているが、一度は正式名称で紹介する方がいい。
- リスナーと共通意識を持てる話を、共通項を話題にするのがリスナーを増やすため、間口を広げるために必要である。
- 来週の番組の内容やゲストを伝えるのもリスナーとの共通項になるのではないか。  
→局長より前以ってゲスト情報をもらい、ホームページにアップしていることを伝える

## 2. その他の御意見

- ある番組に出演された弁護士が大変高圧的なものの言い方で、気になった。  
→局長より今のところ、これについてリスナーから反応は来ていないことを説明する
- 水曜日の「おはきし」はテーマ・トークにしているので、メールをしやすい。

## 3. 聴取者からのご意見・クレームについて

聴取者からのご意見・クレームはなかった事を報告する。

10月の番組審議委員会は10月23日（金）午後2時からの開催を決定して閉会した。

以上